

街場の就活論 vol.17

～新卒採用とキャリア教育に関するハナシ～

だん あそぶ
団 遊

学生座談会★新卒学生をエージェントが企業に売り込む時代

順子（以下：順）は大学4年生、2014年4月末に大手人材会社の内定をもらいました。2015年4月入社予定です。ファン（以下：フ）は中国からの留学生、日本の大学で4年間を過ごし、この4月に日本の大手総合化学工業メーカーに総合職として入社しました。つまりファンが順子のひとつ先輩ということになります。二人とも、大学で多くの授業を受けていた学生です。この二人との会話を通じて、最近の就職活動の実情をご紹介しますと思います。

エージェントに、逆求人？

団：ファンは新卒入社で一カ月が経過。順子は内定をもらった。ともに順調そうで何より。まず聞きたいんですけど、仲介使った？ いわゆる新卒エージェント。

フ：仲介？ なんの仲介ですか？

団：（順子）説明して

順：キャリアコンサルタントが、ファンさんはこういう人なので、こういった仕事がおすすめてです、みたいなで紹介してくれて、間を取り持ってくれるサービス。

フ：使ってなかったです。

団：登録もしてない？

フ：してないです、逆求人、っていうやつですか？

順：まあ近いっちゃ近いね。

団：逆求人は、学生が自分ブースを出して、そこを企業の人事担当者が回る、という枠組みなので、新卒エージェントとは違うけどな。

※逆求人は新しい試みではなく、10年以上続いている。会場で学生自身が自分のブースを持ち、会場を回遊する企業の人事担当者呼び込み、自分をプレゼンテーションする。企業が学生を呼び込む一般的なイベントの逆バージョン。魅力あるブースを作り、人事を惹きつけるにはかなりの能力が必要。そのため偏差値上位校の学生の参加率が高く、そういう学生を求める人事担当者に人気があるイベントになっている



フ：エージェントも逆求人も、してないです。

団：順子はどこのエージェントに登録したん？

順：C社です。地方就活生用のサービスがあって、交通費を支給してくれたりとか。色々メリットがあって。

団：交通費？ 面接地までの？

登録したら、ハイ2万円

順：あ、えっと、交通費じゃないですね、すみません。就活支援として2万円って意味です。

団：それは誰が払ってくれるの？

順：C社です。

団：(C社が)お金を払ってくれるの？

順：はい。

団：それは、エントリーしたらもらえる？ 例えばバイトが決まったら3万円あげます、みたいなものがあるけど、エントリーするだけで2万円あげます、みたいな？

順：そうです。C社にエントリーしたら、というか、そのサービスに登録したら、2万円。

団：もれなく、2万円が振り込まれるんや？

順：はい、そこ経由で内定とかを貰わなくても、極端な話サービスを使わなくても2万円。

団：へー、それ目当てでみんな登録しそやな。

順：はい、合格者は30人くらいいました。それが、掛ける5、だから…。

団：その掛ける5ってなんやねん。

順：私が第2期募集だったので、第5期くらいまでありました。

団：第5期募集とかっていう？

順：はい、第1期、第2期、と続いて。

団：人数は決まってるん？

順：はい、一応面接みたいなのがあって

団：あー、じゃあ面接突破者に2万円なんや。中には2万円目当ての子も…？

順：若干。

団：登録？

順：はい(笑)。

知らない会社を山ほど紹介される

団：で、(サービス受けることが)決まったら、どれくらい紹介されるん？ 例えば、アソブロック どうですか、とか来るんやろ？

順：来ます、たくさん来ました。

団：あなたにはこれが良い、とか。

順：はい、そして、そのC社で面談をしました。

団：その、(推薦された)会社の人も来て？

順：いえ、私の担当コンサルタントの人がきて、こういうところ(企業)が良いっていうのを書いて。それで、まずは説明会に行ってみてって言われます。会場ではC社の仲介できましたっていうのを伝えたり、予め(C社の方が)伝えてくれていたり。

団：なるほど。

順：(紹介される会社の)量は人によると思います。例えば私は医療業界だけなんで、っていう人は少なくなるし、人によっていろいろみたいです。大企業ならどこでも、っていう人もいるし。

団：何社くらい(おすすめを)言われた？

順：説明会に行ったのが10社くらい。紹介されたのは山ほど。

団：山ほど。

フ：順子が説明会を受けにいった会社、紹介された会社って、本当に自分とあっていると思った？

順：思いました。半分くらいは。

団：半々か。

順：二つ内定をもらった会社のうち、一社は紹介でしたし。

団：やっぱ、知らん会社を紹介される？ それとも、結構有名なところ？

順：知らない会社も結構紹介されました——。いえ、知らない会社ばかりでした。

団：っていう企業側のニーズは強いんやろうなあ。ちなみにファンはリクナビ一本？

志望理由は、「人事に一目惚れ」

フ：私、リクナビも全然使ってなかったです。

団：そっか。ファンは、ダイレクト・ラブレター攻撃やったもんなあ。

フ：そうです。今の会社一筋で。

団：留学生用の就活サイトなんかも使ってない？

フ：使ってないです。

団：そもそもどうやって T 社（現在の会社）と出会ったんやっけ？

フ：説明会です。12月10日に開催された——

団：学内説明会か。

フ：そうです。結構（説明会開催も）早かったんです。それに出て、もう（意志が）決まった。

団：もともと、インターンしてたんやっけ？ そこで。

フ：T社ではインターンはしてないです。

団：あれ？ レポート書いてなかった？ 確か、中国に行って。T社の。違ったっけ？

フ：いや、それは、（T社に）出会ったから、（中国に）行ったんです。出会ったのは、ただ学校に（説明会に）来たからというだけで。

団：あ、そうなんや。

フ：で、その（T社の）人事に一目惚れしました。

団：人事に一目惚れね。

※よく研究をしている学生でも、この時期に自分の人生のビジョンを見定めたり、企業成長力を見抜いたりすることは難しい。その結果、人事担当者の人柄が重要なファクターになることが多い。説明会でプレゼンをする人が変わるだけでエントリー率が200%になる企業などはザラ

フ：はい。あと、（T社の）パンフレットに、自分の地元（中国）に工場があることが書いてあったから、すごく縁だと思って。

団：なるほど。

フ：あと、マレーシアにもすごく大きな工場を作

っていたから、そこにインターンに行って、ポテンシャルを感じて、ちょっと好きになって、縁を感じました。

団：なるほど。それで順調に選考が進んでいって、お互い第一印象良いもの同士でよろしくねってなっていたんやな。ちなみに、ファンはインターンシップ何社した？

フ：8社。

団：順子は？

順：私は、2社。アソブロックと、ワークスアプリケーションズ。

※8社は極端としても、最近の学生はインターンシップの体験社数が多い。休学してインターンシップを1年間というケースなどもある。特に留学生は多くインターンシップを経験している印象がある

団：ワークスアプリケーションズで、未来まで有効な入社パスもらった？

順：はい、ギリギリ。超ギリギリでした。（人事の方が）最後まで迷ったって（笑）。

団：何年有効やっけ？ 5年？ 3年？

順：1年です。みんな1年ですよ。

団：あれ、1年なんや。昔もっと長かった気がするけど。っていうことは、新卒1年目までか。

順：そうです。卒業してから1年間有効。

団：つまり新卒1年目に、今の会社違うなって思ったら、（ワークスアプリケーションズに）来ていいよっていうスタイルなんやな。

※ワークスアプリケーションズのこの制度は新卒の世界では有名。このような施策ひとつで、一般的には認知が低い企業が就職活動生の間だけでスゴク有名、ということになる。成長力の高いベンチャー企業は何かしらこういう施策を持っているケースが多い

順：そうです。
団：昔は3年くらいやった気がする。
順：そうなんですね。一番優秀な人も1年でした。

インターンの報酬、20日で40万円

団：ちなみに何人くらいおったん、インターン生は？

順：100人くらいです。掛ける、5。
団：5回か。で、100人のうち何人くらいもらえるん？ 入社パスは。
順：30人くらいです。

団：3割（笑）。よう頑張った（笑）。
順：でも途中で無理だと思って辞めた人も30人くらいいました。

団：きついのか？ 実際。
順：きついんです。フィードバックも厳しいし、毎日毎日。あと、お金もらえそうにないから諦めたとか。

団：お金？
順：入社パスがもらえたら、40万円。もらえなかったら、15万円。

団：インターンシップの報酬が？ へえ、それ面白い。知らなかった。
フ：順子は？

順：ギリギリだけど入社パスもらえたから40万円。それは、1位でもあたしでも同じです。

団：入社パスをもらえれば40万円なんやな。何か月のインターンで40万円なん？ 2カ月？ 3カ月？

順：20日です。
団：20日！ それは、けっこう割がいいなあ。そりゃ、みんな（インターンに）行くわな。

順：行きます。優秀な学生がいっぱいいました。
団：そうなんやあ。そういう感じのインターンって他にもあるの？ お金も含めた魅力、みたいな。

順：一番有名なのがワークスアプリケーションズなのではないでしょうか。

団：ほかに、お金じゃない理由でも、あそこのインターンシップがすごい、っていうのはあるん？

順：DeNAとか？
団：それはなんで？
順：ホントに厳しいらしいです。がちで怒られたりするって聞きました。

団：そういう場を求めて行くんやな。
順：あと、外資のコンサルとか、サイバーエージェントとか。

退職理由は、和式トイレ!?

団：ファンの周りには留学生の友達も多いと思うんやけど、そんな友達たちも、みんな仕事頑張ってる？

フ：ちょうど自分の友達の話をしよと思ったんです。その友達はM社に入って今は山口の岩国に配属されたんですけど、すごく辞めたいって言ってます。

団：なんで？
フ：その友達は、給料の良さにひかれて入って。
団：給料が良い？

フ：そう、40歳になったら1,000万くらいもらえるんですよ。会社のブランド力もあるし。しかも、就活で優しくされたらしくて、東京まで（会社の方に）誘われて、豪華な食事を食べに連れていってもらったりとか。

団：バブル期みたいやなあ（笑）。
フ：そう、それに惹かれて彼女も入ったと思うんですよ。

団：同じ国籍？
フ：はい、中国です。彼女は私よりも日本語が上手で、高校3年間ずっと日本語を勉強していたんです。それで、人事をやりたいと彼女はずっと思っていて入社して、実際に人事になったんだけど、社宅が本当にボロボロで、トイレが和式なんです。洗濯機も、部屋の外にある。まあ日本人はそういうのを見たことがあるかもしれないんで

すけど、でもうちの大学の留学生は AP ハウスというすごくきれいな寮にずっと住んでいたから日本の家はそれなのだ、という固定観念ができてしまった、っていう環境面のギャップも含めて、厳しいと。人間関係もあるようなのですが。



団：人間関係。留学生にとっての最大のハードルやからなあ。

フ：しかも文系なのに夜勤があるんです、工場での。まあ研修期間だけなんですけど。精神面も肉体的にも疲れている感じで、将来が見えないと。最低3年間は岩国確定らしいんです。

団：石の上にも岩国。

フ：3年たったら、26歳。彼女は結構早く結婚したいタイプなんです。だから悩んでいるんだと思うんですが、私から見ると、彼女は就職や人生を真剣に考えていなかった。そのことを、後悔しているのだと思います。

社長面接は、LINE でヨロシク

団：さっき、こうやって録音を始める前にしゃべっていた、LINE の話があったやん？ 社長から直に LINE が来るって話。それについて話して。

順：そういうサイトがあって（新卒人材のマッチングサイト）、登録して、こういう悩みがありますっていうのを社長送ったら、それについてフィードバックがあるんです。

団：たくさんの中小企業の社長が、その相談役と

して並んでるわけ？

順：あ、違います、違います。サイトの運営をしている J 社の社長さんから返事があるんです。

団：あ！ その社長か。募集企業の社長がどんどん参加する感じではないのね？

フ：でも、社長と言っているだけで、他の社員の人が返してるかもしれないですよ。

団：まあ確かに。

順：でも電話もくれるよ。

団：電話もくれるの？ どんだけ頑張り屋さんやねん！

フ：うん（笑）。たぶん団さんより（笑）。

団：電話もらったことあるん？

順：はい。今から電話していいって言われて。最初がそうでした。で、ありがとうございますって感じで。

団：ちょっと待って待って。それで、いきなり J 社の社長から電話がかかってくるの？ 番号教えて、はいどうぞって？ 出会い系やな…。ちなみに何の質問をしたん？

順：私はベンチャー企業を中心にしているんですけど、どういう選び方が良いか分からないし、良いベンチャー企業の見つけ方が分からないというのを相談しました。

団：それを LINE したわけや。そもそもなんで J 社の社長に LINE 相談しようと思ったわけ？ いろんな相談の仕方があるよね。例えば学校のキャリアセンターに相談しよう、とか。

順：J 社のサイトに載っている会社が、ベンチャーの中でも優秀だといわれる企業が多いし。まあ、ロコミや友達との会話の中でもいい会社だよっていうのが流れているから。

団：なるほど。ほんで LINE 送ったらすぐ？

順：既読になりました。

団：んで、LINE の返信が「今から電話していい？」って？ フランクやなあ。

診察時間は朝 6 時から昼 12 時までです

フ：私ちょっと疑うんだけど。もしかしたら、順子は自分が社長って名乗っている人としゃべっているだけで、ずっと同じ人だから社長はどの声なのか分からないだけでは？

順：でも顔も公開してるし、その人は1週間か2週間に1回、セミナーみたいなのをやってて、会ってる人もたくさんいるから。

団：それで、電話で何しゃべったん？

順：さっき言った相談をしたら、僕のサイトにある、社長インタビューみたいなコラムがたくさんあるから、それを読んで見極め方の練習をしたら？ みたいな。

団：ある意味、サイトの営業をされたわけや。

順：それで、掲載されている社長についてどう思ったか、毎回僕に感想を連絡してって。

団：毎回連絡して？ それで、LINE した？

順：しました。

団：ほんまに一！

順：はい。それで「なるほどそうだったんだねー。今の第一希望の会社と比べてどうだった？」みたいに聞き返されたり。

団：ちょっと待って。それ全学生にするの大変やん。

フ：そうなんですよ、全部覚えなきゃいけないし。たぶん録音されてて、誰かがメモを取ってるんだと思う。

順：まあそれはそれで全然良いんやけど。あ、でも今日は何時から何時までです。とかはありました。

団：何が？

順：LINE 相談時間みたいなのが。今日は朝の6時から12時までです、とかありました。

団：なるほど。ある意味、ベンチャーの場合は社長が広告塔になるのが大きな役割やから、そういった意味では上手な広報かもしれんけどな。ところで今年に関していうと、12月1日の4月1日だったよね？ エントリー開始と、面接開始が。一

応約束事としては。

順：はい。

団：それが来年から4月1日エントリー開始の、8月1日面接開始になるわけやけど、どうなると思う？ 何も変わらない？

※就職活動が大学生の学ぶ機会を奪っているという意見はいつの時代も聞かれる。それに呼応する形で、上記の自主規制ルールを経団連が新たに取決めした。ただし、新経団連は賛同しておらず、外資系企業も関係ない。さらに日本の多くの企業は経団連に加盟などできておらず、骨抜きになる可能性も指摘されている

順：優秀な人はすぐ決まるんだろうなとは思う。差がつきそうだなと思います。なんか、やばいな、やばいな。ファンはどう思う？

フ：何が、何が？ もう1回。

団：例えば、ファンが就活してた時は、12月1日からエントリーができたんね。4月1日から、面接ができ内定が出せたんですよ。守ってないところも多いんやけど、一応日本の自主規制。それが来年から、エントリーができるのが4月1日。8月1日から内定が出せますってなんねん。

フ：私はぜんぜん変わらないと思います。

団：でも秋卒業の人はどうするの？

日本式就職活動に変革はあるのか

フ：ああ、9月卒の。なるほど。でもビザ切れるのが12月だから、12月まで就活できるならそんなに変わらないと思います。できない人は、能力がないからもう国に帰ったほうが本人にとっては良いかもしれないし。

団：12月1日でビザがきれるので、か。でも、8月まで内定が出なかったら不安やない？

順：不安ですよ（笑）。

団：4月1日からやったら何とか（大丈夫）って

思えるけど。

順：優秀な人は良いかもしれないけど、焦ったまま、「もう3月！」とかになる人も増えそうだなと思います。

団：そのことを見据えて、エージェントサービスとか、保険もかねて、いろんな就活の仕方とか、チャンネルを広げておこうという人が増えるのではないかという人もいるんやけど。

順：あー。学生が。

団：そうそう。もしも就活がそんな風になんねんっていう初年度の学生だったらどうする？「知ってる？ 今年から4月1日からやでー」って。

順：何か対策を考えるとします。そういったエージェントサービスに登録すると思います。

団：でも一方で学生がエージェント利用ってどうなん？ それ違和感ない？ 例えば、既卒5年とか経てば、人材紹介っていうのは、その人の希望もありつつ、スキルマッチで紹介をされるけど、大学4年生ってスキルゼロやで。スキルゼロの人を、マッチって何をマッチするねんって、いう違和感を、ぼくなんかは感じるわけです。言うたら、新卒でコンサルタントやってます、みたいなもんで。

順：私はなかったですけど…。

団：何を売り込んでもらうん？

順：何も売り込んでもらっていないです。紹介してもらっただけです。知らない企業を。

団：それはなんでなん？ なんで紹介してほしいん？ 自分で調べられへんの？

順：……自分で調べられるんですけど、例えばリクナビとか。でも、それよりも簡単といいますか。自分がこういう会社を探してますって言えば、合った企業を言ってくれるから、簡単といえば簡単ですよ。

団：その情報は信頼が置けるのか？

順：その後説明会に行ったりして。ダメな会社はダメだと思う。

団：自分でフィルターかけられるから、いったん

ほな使ってみよか、と。

順：はい。

団：そうゆう感覚なんや、エージェントっていうのは別に、売り込んでもらうんじゃない。

順：そうです、そうです、教えてもらうって感じ。

“ふんわり公務員さん”

団：それやったらキャリアセンターの職員でも良いんじゃないん？

順：利用もしたけど、イマイチで…。例えば、履歴書の書き方とかしか教えてくれない。

団：もっと本質的なところを教えてくれよ、と。

順：そうです。

団：表現の仕方とかどうでもええねん、みたいな。

順：そうです、そうです。なんか“ふんわり公務員さん”みたいな感じがあって。

団：ふんわり公務員さん（笑）。

順：いい人たちで、とても親切なんですけど。

団：その人に聞いて自分が何か得るものがありそう、とは思えないと。

文／だん・あそぶ

「社会課題を創造的に解決する」をモットーに様々なプロジェクトを手がける。元は雑誌の編集者。大学では「街場のキャリア論」と題して、インターンシップを軸（実習）にそれぞれの人生のビジョンを考えるキャリアの授業を展開している。